

はじめに

このコントロールソフトはシェーディング補正付き KP-FD500WCL を制御するためのソフトです。

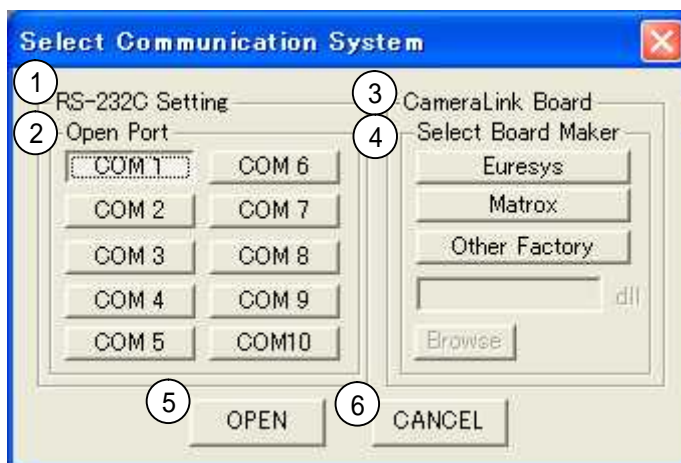
- ソフトの起動 -



コントロールソフトのアイコン

画面上にある "KP-FD500WCL(S).exe" をダブルクリックしてください。
画面中央に通信選択ダイアログが現れます。

- 通信方法設定 -



[各部説明]

RS-232C Setting

RS-232C 接続による通信に関する設定です。

Open Port

通信に使用する COM ポートを選択します。

CameraLink Board

ボードメーカーから提供された DLL を使用してのカメラリンク接続による通信に関する設定です。

Select Board Maker

現在カメラと接続しているボードのメーカーを選択します。「Euresys」「Matrox」以外のメーカーのボードを使用するときは「Other 」を選択して、DLL 名を直接入力するか「Browse」ボタンから DLL を参照します。

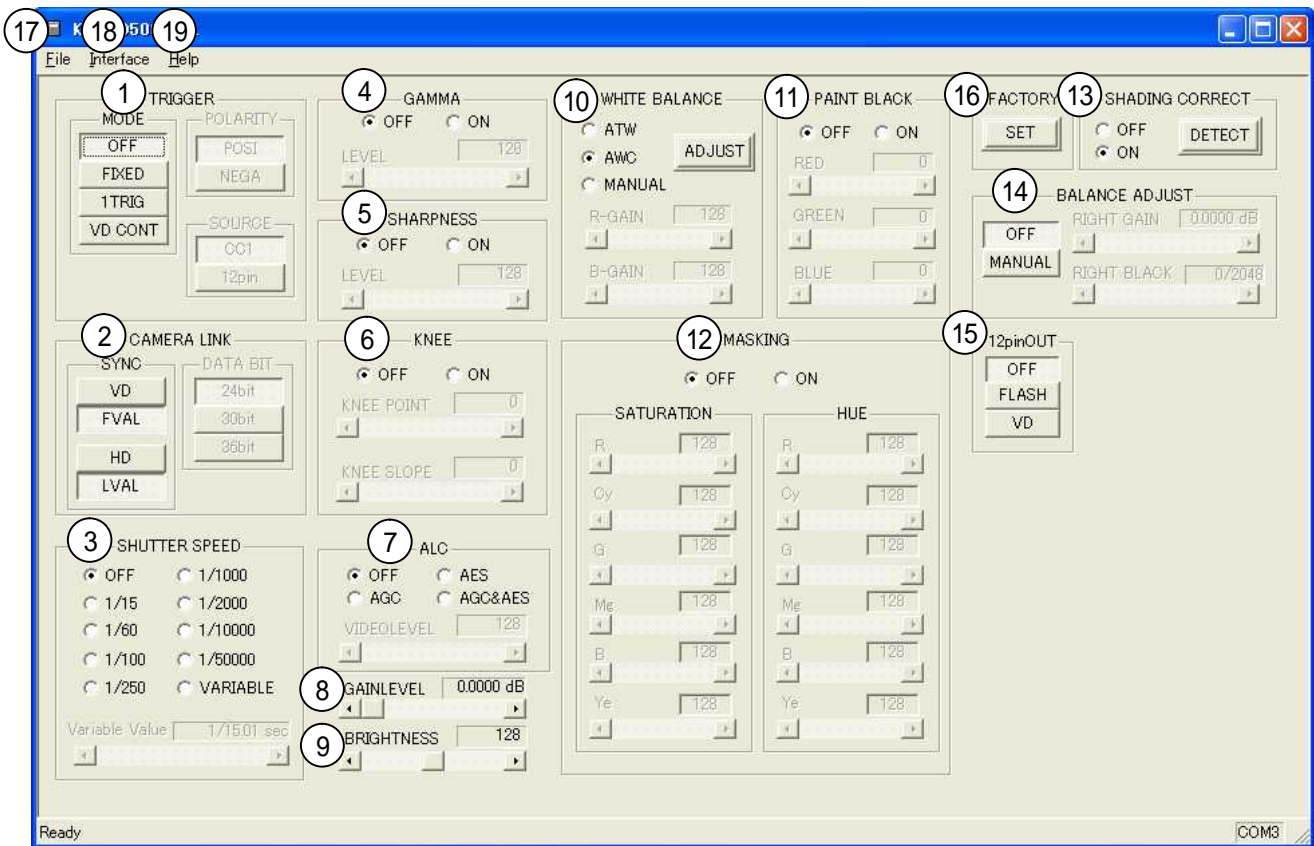
OPEN

選択した設定にしたがって通信を開始します。

CANCEL

通信を開始せずにソフトを終了します。

- コントロール画面 -



[各部説明]

TRIGGER

トリガに関する設定です。

- ・MODE : モードの切り換えです。
OFF トリガ OFF
FIXED 固定シャッタ
1TRIG ONE トリガ
VD CONT ... VD リセット
- ・POLARITY : トリガ信号の極性の設定です。
- ・SOURCE : トリガソースの設定です。
CC1 カメラリンクケーブルからトリガ信号を入力します。
12pin 12 ピンコネクタの7ピンからトリガ信号を入力します。

CAMERA LINK

カメラリンク出力に関する設定です。

- ・SYNC : 水平/垂直同期システムの設定を切り換えます。

SHUTTE SPEED

電子シャッタのスピードを変更します。

- ・OFF : ノーマルシャッタです。
- ・1/15 ~ 1/50000 : プリセットシャッタです。
- ・VARIABLE : バリアブルシャッタです。10 ~ 1/100000 秒までシャッタスピードを設定できます。

GAMMA

ガンマ補正の設定です。

- ・ON/OFF : ガンマ補正の ON/OFF です。
- ・LEVEL : ガンマカーブを 256 段階で設定します。

SHARPNESS

シャープネス(輪郭補正)の設定です。

- ・ON/OFF : シャープネスの ON/OFF です。
- ・LEVEL : シャープネスレベルを 256 段階で設定します。

KNEE

ニーに関する設定です。

- ・ON/OFF : ニーの ON/OFF です。
- ・KNEE POINT : ニーポイントを 33 段階で設定します。
- ・KNEE SLOPE : ニースロープを 160 段階で設定します。

ALC

信号レベル検出の自動調整(Auto Level Control)の設定です。

- ・OFF : AGC/AES を OFF にします。
- ・AGC : AGC を ON、AES を OFF にして、自動的に感度調整を行います。
- ・AES : AES を ON、AGC を OFF にして、自動的にシャッタスピードを調整します。
- ・AGC & AES : AGC と AES を ON にします。
- ・VIDEO LEVEL : AGC/AES が ON のときに自動的に調整されるビデオレベルを 0 ~ 255 の範囲で調整します。

GAINLEVEL

電気感度の調整です。0 ~ 12dB の範囲で調整が可能です。

BRIGHTNESS

ブライトネスの調整です。0 ~ 255 の範囲で調整が可能です。

WHITE BALANCE

ホワイトバランスの設定です。

- ・MODE : モードの切り換えです。
 - ATW リアルタイムでホワイトバランスを調整します。
 - AWC ADJUST で自動調整した値にします。
 - ADJUST --- 自動的にホワイトバランスを調整します。
 - MANUAL マニュアルで R-GAIN、B-GAIN を調整してホワイトバランスを調整します。
 - R-GAIN ---- 0 ~ 255 の範囲で R ゲインを調整します。
 - B-GAIN ---- 0 ~ 255 の範囲で B ゲインを調整します。

PAINT BLACK

RGB の色レベルの設定です。

- ・ON/OFF : ペイントブラックの ON/OFF です。
- ・RED : 0 ~ 255 の範囲で RED の色レベルを調整します。
- ・GREEN : 0 ~ 255 の範囲で GREEN の色レベルを調整します。
- ・BLUE : 0 ~ 255 の範囲で BLUE の色レベルを調整します。

MASKING

6 色独立マスキングの設定です。

- ・ON/OFF : 6 色独立マスキングの ON/OFF です。
- ・SATURATION : R、G、B、Cy、Mg、Ye の飽和度を 0 ~ 255 の範囲でそれぞれ独立に調整します。
- ・HUE : R、G、B、Cy、Mg、Ye の色相を 0 ~ 255 の範囲でそれぞれ独立に調整します。

SHADING CORRECT

シェーディング補正の設定です。

- ・ON/OFF : シェーディング補正の ON/OFF です。
- ・DETECT : シェーディングを検出し、補正量をカメラ内に保存します。
(詳細は次ページの **シェーディング検出** を参照してください。)

BALANCE ADJUST

- ・OFF : 左右画面のバランス調整を OFF にします
- ・MANUAL : 手動で左右画面のバランスを調整します。
- ・RIGHT GAIN : MANUAL 設定時の右画面の GAIN を調整します。
- ・RIGHT BLACK : MANUAL 設定時の右画面の BLACK を調整します。

12pin OUT

12 ピンコネクタの 10 ピンから出力する信号の選択です。

- ・OFF : 何も出力しません。
- ・FLASH : フラッシュパルス(ストロボ)を出力します。
- ・VD : カメラの VD を出力します。

FACTORY SET

～ までの設定が工場出荷状態に戻ります。

File

- ・Open : ～ を保存したファイル(拡張子".kp")を読み込み、ダイアログに反映させます。
- ・Save : ～ を保存します。
- ・Save As : ～ を指定したファイルに保存します。
- ・Exit : ソフトを終了します。

Interface

ソフトの起動中にカメラと PC を再接続したときに使用します。

- ・Read From Camera : カメラから ～ の情報を読み込む。
- ・Write To Camera : カメラに ～ の情報を書き込む。

Help

ソフトのバージョンを表示します。

- シェーディング検出 -

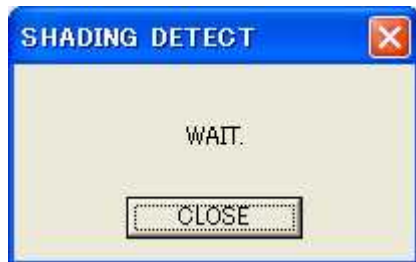
トリガーモードを OFF に設定し、画面いっぱいに白を撮像する。

映像レベルが 30% ~ 90% となるように、照明の光量や、シャッタースピード、GAIN の調整を行う。

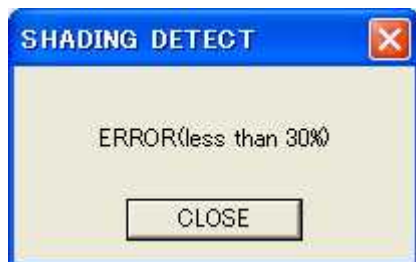
ホワイトバランスの自動調整を行うか、マニュアルでホワイトバランスを調整する。

SHADING CORRECT の DETECT をクリックして、シェーディング検出を実行する。

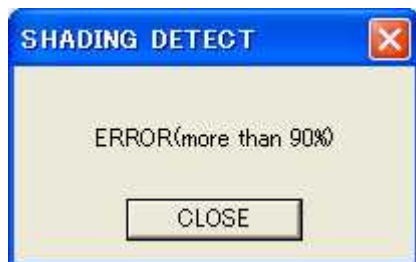
SHADING DETECT ダイアログが表示されます。



シェーディング検出および補正量計算中です。数秒で終了し、ダイアログは自動的に消えます。
補正量の計算結果は、カメラ内に保存されます。



R,G,B のいずれかが、光量不足(30%以下)の場合のエラーメッセージです。
光量を大きくするか、ホワイトバランスを調整して、再度検出を実行してください。



R,G,B のいずれかが、光量オーバー(90%以上)の場合のエラーメッセージです。
光量を小さくするか、ホワイトバランスを合わせて、再度検出を実行してください。